



## 令和元年 2019

- 3月19日 小千谷浄水場竣工式
- 4月28日 新はしこ車公開展示会
- 6月15日 クールジャパン推進会議 in 新潟開催
- 6月18日 「小千谷の雛祭りにおける絵紙飾りの習俗」を市の民俗文化財に指定
- 8月20日 新しい熱気球「おぢや号」デザイン決定
- 8月22日 米領バーজন諸島とのホスタウン合同調印式
- 10月12日 台風第19号に係る小千谷市災害対策本部設置

## 令和2年 2020

- 1月6日 健康こどもプラザ「あすえくる」が旧魚沼病院跡にオープン
- 2月29日 小千谷市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置
- 3月4日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため市立学校を臨時休校
- 4月1日 子育て世代包括支援センター開設
- 4月3日 「おぢやBravo!」(FM新潟)放送開始
- 6月11日 錦鯉の里に大型フォトバナースタンド設置

- 10月19日 おぢやふる来館者20万人達成
- 10月19日 中越大地震15年事業前川清コンサート
- 10月19日 前川清さん、小林麻耶さんを小千谷市PR大使に任命
- 10月25日 よし太くんリニューアル
- 12月2日 ホテル椿山荘東京の庭園に小千谷産の錦鯉を放流
- 12月5日 「旧西脇家住宅主屋」と「旧西脇家住宅離座敷」が国の登録有形文化財に登録

- 7月5日 感染症の影響で延期となっていた牛の角突きのお祭り開幕(11月、全5回)
- 9月20日 成人式が延期となった新成人への応援花火「2020の笑顔を20に」の打ち上げ
- 10月22日 小千谷市プロモーションビデオ「小千谷こい唄」公開
- 11月26日 中部地方初となるポケモンマンホール「ポケふた」を市内4か所に設置



# OJIYA DATA BOOK



## 令和3年 2021

- 2月3日 小千谷市新型コロナウイルススワクチン接種推進会議「チームおぢや」を設置
- 3月21日 図書館等複合施設の整備に向けて第1回小千谷リビングラボ「at!おぢや」を開催
- 3月31日 高梨保育園閉園
- 6月4日・5日 東京2020オリンピック聖火リレーに市民が参加
- 7月14日 都市計画道路「東栄元中子線」全線開通
- 7月15日 防災公園オープン

## 令和4年 2022

- 3月31日 真人保育園閉園
- 5月3日 成人年齢引き下げに伴い成人式を「二十歳を祝う会」に変更し開催
- 5月14日 日本初、闘牛場で市民オペラ「カルメン」公演
- 5月28日 ウクライナからの避難者を市有施設に受け入れ
- 6月17日 小千谷市もロケ地となった映画「峠 最後のサムライ」公開
- 7月14日 非核平和都市宣言30周年記念事業「平和祈念コンサート」開催

- 7月21日 東京駅前「トウキョウTORCH Park」に錦鯉鑑賞池が完成
- 8月20日 新潟県が新型コロナウイルス感染症拡大に伴い小千谷市と長岡市に特別警報を発令
- 9月5日 第24回全国闘牛サミット in おぢや大会協議会総会開催
- 10月23日 そなえ館開館10周年
- 10月30日 「おぢやフェス2022」につなげる想い「灯」開催
- 11月13日 小千谷市原子力防災訓練を実施

- 7月24日 「テレワークステーションおぢや」オープン
- 10月7日 小千谷みらい議会開催
- 10月21日 三菱地所(株)から防災公園に大型遊具3基寄贈
- 11月5日 世界錦鯉サミット関連事業として錦鯉の里で放流式を開催
- 11月5日・6日 世界錦鯉サミット、クルージャパンEXPO in NIIGATA開催
- 11月29日 宮崎悦男市長就任
- 12月19日 大雪により小千谷市に災害救助法が適用

小千谷市市勢要覧

〈資料編〉

- 2022年度版 -



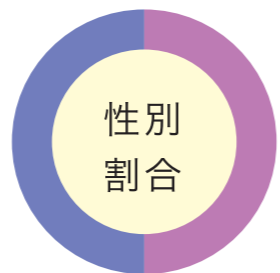
# データで見る小千谷市



小千谷市  
統計データ

## 小千谷の暮らし

人口  
**33,728**人



世帯  
**12,898**世帯



●男性 **16,684**人  
●女性 **17,044**人

(令和4年12月末時点)

出生数  
**171**人/年間



(令和3年10月1日～令和4年9月30日)

保育園 **9**園  
認定こども園 **3**園



(令和4年4月1日)

年間の平均気温  
**13.1**℃



8月の平均気温 **25.9**℃  
1月の平均気温 **0.2**℃



(令和3年度)

小学校  
**8**校

小千谷小学校は  
日本初の  
公立小学校!

中学校 **5**校  
総合支援学校 **1**校



(令和4年4月1日)

予算(一般会計)  
**222億3,000**万円

(令和5年度)

病院・診療所 **16**棟  
事業所数 **1,711**事業所

(令和4年4月1日)

(令和3年6月1日)

## 小千谷自慢

東洋経済新報社算出  
住みよさランキング

住みよさランキングは安心度、利便度、快適度、富裕度の4つの観点から20のデータを用いて算出したもので全国812市区が対象です。

5年連続!

利便度

県内**1**位

(2018年～2022年)

3期連続!

県内**1**位

(2009年～2012年)

利便度とは?

人口当たり小売販売額、人口当たり大規模小売店店舗面積、可住地面積当たり飲食料点小売事業所数、人口当たり飲食店数

※「東洋経済新報社『都市データバック』2009～2022年度版」

永久歯の虫歯の少なさ

新潟県内**1**位/20市中

さらに/  
新潟県は  
全国**1**位



(令和3年度)

特定健診実施率

新潟県内**1**位/20市中

市民の健康への意識が高い!

全国**3**位/812自治体中

(令和2年度)

介護認定率の低さ

新潟県内**1**位/20市中

健診率の高さが  
老後も元気な  
要因に!



(令和3年度)

大型打上花火の  
製造・打上事業者

**2**社



2社ある自治体は珍しく、  
まさに「花火のまち」

(令和4年4月1日)

錦鯉生産数

全国**2**位



国魚に認定された  
「小千谷の宝」

(令和4年4月1日)

小千谷市長  
宮崎悦男



Message

小千谷市は、新潟県のほぼ中央に位置し、市内を日本一の大河・信濃川が流れています。ユネスコ無形文化遺産に登録された「小千谷縮」や、市の魚・県の鑑賞魚そして国魚である「錦鯉」、国指定重要無形民俗文化財の「牛の角突き」、これらは全て先人が築いてきた伝統と文化、技術であり、小千谷の「宝」です。

産業では、精密機械や電子部品の製造業が、農産物では、魚沼産コシヒカリやカリフラワー、すいかやメロンなどの栽培が盛んです。

平成の大合併で自主自立の道を選択した小千谷市は、子どもからお年寄りまで全ての市民が、この街を誇りに思い、この街に生まれてよかった、住んでよかった、そして帰ってきたいと思えるまちづくりに市民総参加で取り組んでいます。小千谷市の魅力や取組を知っていただき、多くの皆様から関心を持っていただければ幸いです。

### 市民憲章

[ 小千谷市民のねがい ]

美しい山河にめぐまれ、深い雪におおわれるこの風土に生きた先人は、やさしく忍耐強い気風と、おおらかな雪国の文化と、独創的な産業を育ててきました。これをうけつぐわたくしち市民は、次の目標をかかげ、さらに光ある明日をめざして進みます。みんなで「わがまち小千谷」を育てましょう。

雪にくじけぬ、たくましいまちに。いたわりと真心のあふれるまちに。健康で、文化の香り豊かなまちに。はたらく喜びにみちた産業のまちに。

(昭和55年3月1日制定)